



ふるさとのまつり大発見!

地域自慢 麻生東小学区



行方市立 麻生東小 3年

わたしたちの学校は、3年前4つの小学校が統合してできた新しい学校です。それぞれの小学校区で昔から行われてきたおまつりについて調べました。

旧大和第一小学校学区

淡島神社(あわしまじんじゃ)

淡島神社は、新宮地区にある神社です。おまつりのときは、やきそば、フランクフルト、とん汁、おでん、おにぎりなどたくさんのおいしい料理が出ます。子どものカラオケ大会やクラウンさんのショーなど楽しいイベントがあります。



旧大和第二小学校学区

春日神社(かすがじんじゃ) ~どぶろく祭り~

毎年、11月23日に当学区が新米を使って約1か月かけてどぶろくというお酒をつくり、お客さんにごちそうします。どぶろくの材料は、1お米、2水、3こうじ(お米をきんでかびのようにしたもの)、4にゆうさんきんです。祭りの太鼓は、当番の人たちと次の当番の人たちがたたきます。祭りには出店があるので楽しみです。



天王さま(小牧・蔵川) おまごさま(籠田)

7月に、小牧は集落センター、蔵川はお寺、籠田は神社に集まって行きます。おみこしをかついで100件くらいの家を1件1件回り、手作りのお札を渡します。親方の家では、おみこしをさかさまにしてみました。

天掛の祭り・花火大会

8月に天掛の観音寺で行われます。お祭りと花火は夜に行います。出店は、ボールすくいのお店とフリフリポテトのお店です。出店は2年に1回になりました。花火大会は、大きな花火がたくさん上がってとてもきれいでした。

当番の人の話

国のきまりでお酒をかってにつくってはいけなくなっています。ですから、このめずらしいおまつりを見るために遠くからたくさんの方が集まってきました。

1000年以上前から続けているこのおまつりを大切に守っていききたいです。



旧大和第三小学校学区

天王さま(白浜・宇崎)

このお祭りは、6月に行われ子どもたちが、おみこしをかついで地区内の家を一けん一けん回ります。農作物が豊かに実ることをお祈りします。手作りのおふだを配ります。また、家々でおまんじゅうを作ります。

とりおい祭り

2月になると、田んぼに草で作ったやぐらを作り、燃やしました。これは、田んぼにいる害虫退治をして、その年に農作物が豊かに実るようにします。この日には、子ども達は家々を回り、太鼓をたたいて掛け声を掛けます。



おまつりにさんかして

おみこしをかついで楽しかったです。暑くてとても疲れました。おやつやご飯をごちそうになって、最後にはお金をもらってうれしかったです。

旧太田小学校学区

熊野神社(くまのじんじゃ)

石神の熊野神社で7月にお祭りが行われます。大人の方が集まってお祈りをします。神社には、木の像が3体とおみこしがあってすごいと思いました。



矢幡ふるさとまつり

11月に行いました。地域が元気になるように2年前に80年ぶりに復活しました。はっぴを着て70キロもある子供みこしをかついで息栖神社から太田小学校まで3キロの道を練り歩きました。太田小学校には、カレーやとん汁などの出店が出ました。おみこしは重たかったけど楽しかったです。



感想

○ お祭りは、参加すると大人も子供もとても楽しいです。小学校区はちがっても、よく似ているお祭りがありました。どこの地区でもお祭りがあるって、昔から大切に守ってきたんだなあと思いました。これからもずっと続けていきたいです。